

保険治療と自費治療



保険治療と自費治療の違いは・・・

一言で言うと「精度」の違いです

例えば、虫歯の治療で修復物を作る場合は・・・

	保険	自費
虫歯除去	<ul style="list-style-type: none"> ・ ラバーダムなし ・ マイクロスコープなし ・ 削る時はやや多めに除去 <p>→十分確認ができないので、取り残し発生率高い</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ ラバーダムあり ・ マイクロスコープあり ・ 削る時は必要最小限に除去 <p>→十分確認ができるので、取り残し発生率低い</p>
土台作り	<ul style="list-style-type: none"> ・ 唾液が触れ、 接着剤の性能が顕著に低下 ・ 材料は強度の弱いもの <p>→隙間から再感染起こりやすい 取れやすい</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 唾液から守られ、 接着剤の性能が最大限発揮 ・ 材料は強度の強いもの <p>→隙間がなく再感染起こりにくい 取れにくい</p>
歯の形の調整 ・ 型とり	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外れにくいように多めに削る ・ 技工士が作りやすいように多めに削る ・ 変形しやすい安価な型取り材料を使用 <p>→修復物の精度は良くない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外れにくい材料を使用するため、最小限のみ削る ・ 自費専属の技工士で、技術が高く、削る量が少なくても作製可能 ・ 変形しにくい高価な型取り材料を使用 ・ またはデータスキャンによる変形しない型とり <p>→修復物の精度は高い</p>

保険治療

国民に均一な医療を提供

金属や強化プラスチックを使用

くっつきにくい材質を使用するため、より多く削る

再感染のリスクが高い

自費治療

削る量を少なくできる

セラミックスでの修復

より強固な接着が得られる

再感染のリスクが低い

審美的である

金属は壊れないから良い？



価格が安い



歯に接着しない



再感染しやすい



削る面積が
広い



静電気により
汚れやすい

保険の白い被せものは？



歯に接着しない



再感染しやすい



削る面積が
広い



吸水性があり、
変色や臭いの元

セラミックスは？



価格は高い



歯に接着する



再感染しにくい



削る面積が
最小限



汚れにくく、
きれいな状態が
続く

セラミックス治療症例





















































